



みささぎ台 通いの場
「きさらぎ」



最初は自分の健康や家族の介護予防のために養成講座を受講される方が多かったです。
しかし、講座を受けて、介護予防の必要性やKEEPの役割、使命感、やりがいを感じて、活動を始めました。
1期生は特に、初めてだったので図書館の本がなくなるほど借りて勉強しました。
活動して7年。町内いろんな人と知り合うことができました。働いていたときは希薄になっていた地域との繋がりが今はできたように思います。

介 護予防リーダー
KEEPの会長
長の両井さん（下写真）とその活動されている方へインタビューを行いました。

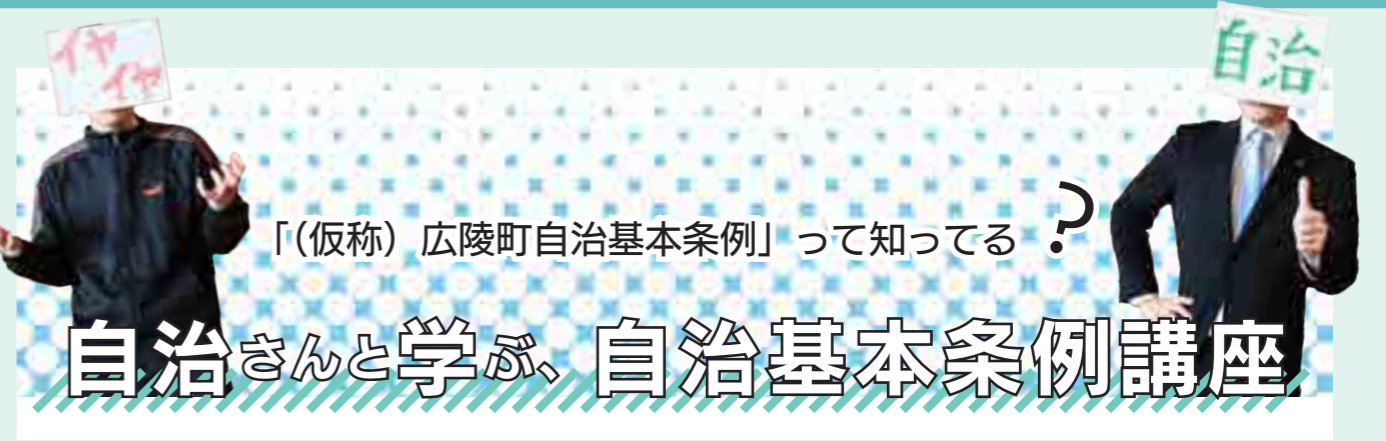
取り組んで良かったこと

KEEPとして関わる町内のさまざまな地域で「元気でですか？」と声をかけ合う人が増えましたね。
コロナ自粛で、なかなか皆さん会えないんです。でも、感染対策の情報や町から聞き、通いの場の開催に向けて、参加者の皆さんと話し合うと、やっぱり参加したいと思うんですね。外へ出て顔を合わせることで大事だと改めて感じました。
活動を終えたとき「ありがとう」と感謝の言葉をかけられると、嬉しくて自分の生きがいにもなるし、関わりが出来る自分の出来ることで皆さ



両井 幸男さん
介護予防リーダー KEEPの会長

KEEPとして関わる町内のさまざまな地域で「元気でですか？」と声をかけ合う人が増えましたね。
このように、どんな活動の場が増え、支え合いの輪が広がっていると感じています。
通いの場の活動
後日、通いの場で活動されている様子取材しました。
この日訪れた通いの場「きさらぎ」では10人余りの方が参加し、脳トレ（2つの動きを同時に行う）をすると、「難しいわぁ」「歌に集中できへん」と笑いながら参加されていました。



「(仮称) 広陵町自治基本条例」って知ってる？

自治さんと学ぶ、自治基本条例講座



自治さん
自治基本条例に詳しい妖精

自治基本条例について私が説明しましょう!!

ちよつと待った!!

誰や!?

広報12月号に自治基本条例っていうのが載ってたけど、そもそも何か分からへんわー

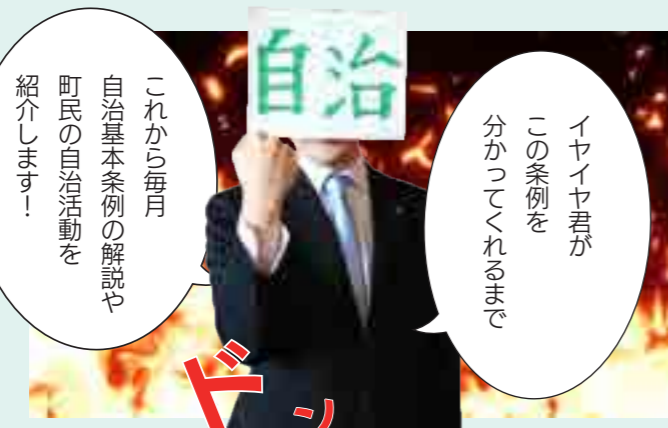
イヤイヤ君
分からないことはついイヤイヤしてしまう

自治 基本 条例

自ら治める (決める) ための 土台となる 基本ルール

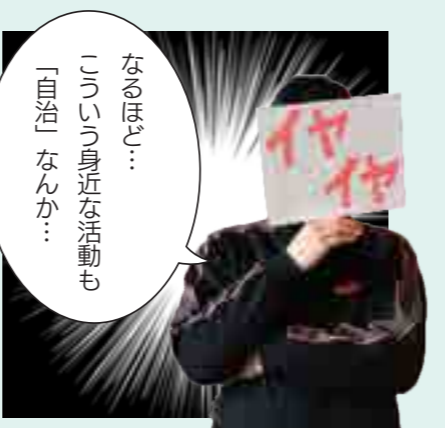


もっと自治基本条例を知りたい方は、町ホームページをご覧ください。



これから毎月自治基本条例の解説や町民の自治活動を紹介します!

イヤイヤ君がこの条例を分かってくれるまで

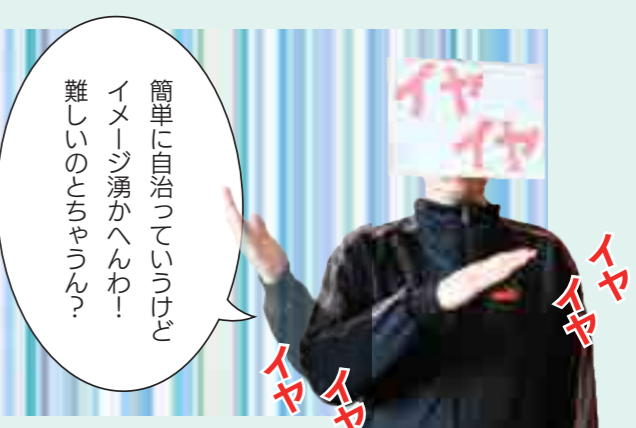


なるほど...
こういう身近な活動も「自治」なんか...



しかし、すでに町民の方で自治活動をしている方はたくさんいます! 実際に紹介しますね!

確かに馴染みのない言葉ですね...



簡単に自治っていうけどイメージ湧かへんわ! 難しいのぢやうん?



馬見北2丁目
「見守り（立哨）活動」



真 美ヶ丘にある横峯公園近くの交差点で長年、見守り（立哨）活動をされている馬見北2丁目の宮脇さん、大藪さん、梅田さん取材しました。

見守り活動を始めたきっかけ

17年前に奈良県内で小学生が事件に巻き込まれたのをきっかけに、「地域で子どもたちの見守りを行おう」ということで始めました。

学校がある日は、最低でも誰か一人出て見守りを行うようにしています。

やりがいを感じる

最初は、目も合わせてくれなかった子がいました。でも、毎日立ち続けて

町民の皆さんに一言

この交差点では、数年

いると、だんだん顔見知りになっていきます。児童たちが元気に「ただいま！」と声をかけてくれたり、卒業生が近くのスーパーで見かけると「あっ！おっちゃんや！」と声をかけたりしてくれと嬉しいですね。



↑左から宮脇さん、大藪さん、梅田さん。長年、見守り（立哨）活動をされています。

前に交通事故がありました。横断歩道で止まらない車もあります。人や自転車が増えていけば必ず止まってほしいですね。道路を通行するすべての人の交通マナーが良くなるよう願っています。

「詳細はこちら」



【募集】次期総合計画策定公募委員

5年後、10年後の広陵町が住みよい町であるために、令和2年度から2か年で次期総合計画および総合戦略を策定しています。7月から広陵町総合計画審議会で審議し、次期総合計画および総合戦略の素案を作成します。この審議会でご審議いただく公募委員を募集します。今後、広陵町で町と協働で活動・活躍していただける方の応募をお待ちしています。

- ▷ 募集人数：5人程度
- ▷ 募集期間：5/6（木）～24（月）
- ▷ 募集方法：応募用紙を企画政策課（役場2階）に提出
- ▷ 審議期間：7月～12月（5回を予定）
- 【選考】広陵町男女共同参画行動計画に基づき、選考
- 【応募用紙】町ホームページまたは公共施設窓口に設置

「(仮称) 広陵町自治基本条例」って知ってる？

自治さんと学ぶ、自治基本条例講座

～広陵町総合計画審議会の公募委員を募集します～

Vol. 2

自治さん
自治基本条例に詳しい妖精

先月からの続き

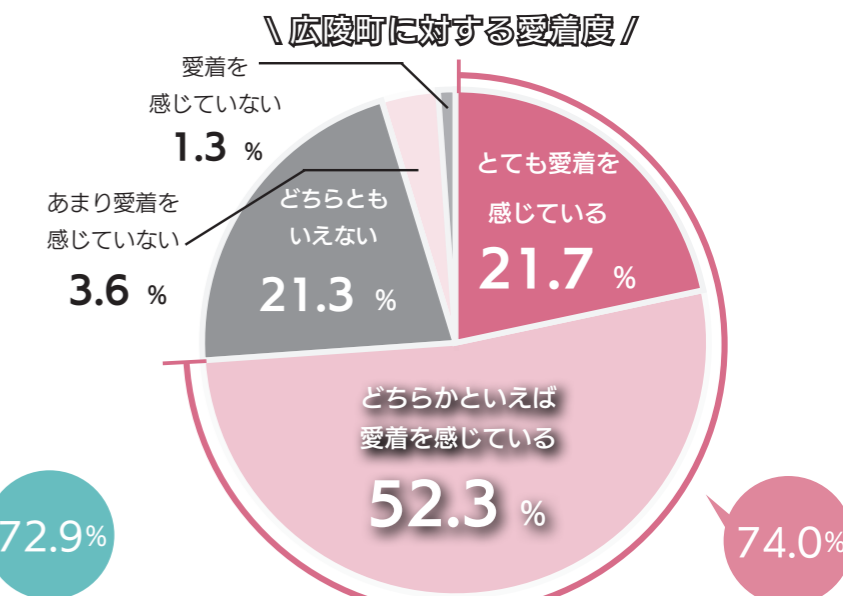
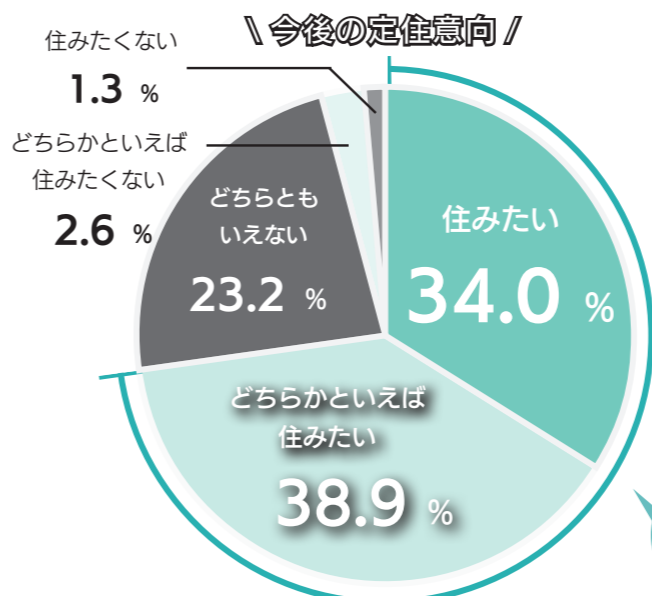
本当にそうでしょうか？

下のグラフを見て下さい！

この声は!?

まちづくりとか、自治活動とか、町のことでも何かしたい人や、町が好きな人とかなないやろ？

イヤイヤ君
分からないことはついイヤイヤしてしまう



出展：次期総合計画・総合戦略策定のための住民アンケート（令和2年8～9月実施）

実際に紹介します！

そんな人たちが長年取り組まれている活動があるんです！

広陵町に愛着がある人住み続けたい人って70%以上もいるんや！



↑ 2か月に一度のペースで話し合っています

「真美一まちづくり連絡会」



↑ 校庭の花壇整備

これまでの取り組みは？

学校内の花壇整備や家庭科、図工などの授業支援、昔遊びを児童に伝えるなど学校関係が多いですね。また、学校前の道路を40キロ制限となるよ

各団体などのできることはそれぞれです。各団体でできないことを持ち寄って検討する場として校区の自治会長、PTA、民生児童委員などの方々が集まって結成しました。

真 美ヶ丘第一小学校区で、子どもたちのため、地域の安全や防災のために頑張られている真美一まちづくり連絡会。これまでの取り組みや今後の活動についてお聞きしました。



↑ 危険箇所の路面舗装

う警察署に働きかけたり、危険な交差点を洗い出し、路面舗装の内容を町とともに考えました。



↑ 真美一まちづくり連絡会役員の皆さん
地域をより良くしようとさまざまな団体や個人が集まって活動してくださっています。

今後の活動は？

今年4月に現在の連絡会からステップアップした真美一まちづくり協議会を設立するための準備会を立ち上げました。今後は、地域の他の団体にも参画してもらい、地域のことや進めていきたいですね。

今後の活動は？



もっと自治基本条例を知りたい方は、町ホームページをご覧ください。

みんなで話し合い、みんなで行動する、これがまちづくりなんです

ドン

いろんな人が集まることで、いろんな知恵や意見が出てきますよね？

へえ、自治会活動だけとちやうんかあ…

「広陵町自治基本条例」って知ってる？

自治さんと学ぶ、自治基本条例講座

～みんなで作るまちづくり～

Vol. 4

自治

「住民自治」ってあるけど、細かくいつと、どんな活動なん？

なあ、自治さん

なんですか？

ドドン

自治さん
自治基本条例に詳しい妖精

イヤイヤ君
分からないことはついイヤイヤしてしまう



まちづくりに参加する個人 など…



ボランティア団体や NPO



町内の事業者



基礎的コミュニティ (区・自治会)

このような人たちが主体的に活動することを「住民自治」といいます



この条例でいう「住民自治」とは…



↑お花の配布とともに困ったことはないか、お聞きしました

「おしゃべりサロン南郷」



「久しぶりに話せたよ」
 うで、お宅を訪問すると
 ることができなかつたよ
 方は、お友達とお話しす
 長く家から出られない

皆さんの 反応は？

訪問しました。
 きない方を中心にお宅を
 サロンの運営者が手分け
 か」という提案に賛同し、
 でサロンに参加できない
 方へお花を配ってはどう
 会福祉協議会から「地域
 昨年7月頃に広陵町社

きっかけは？

話を伺いました。
 区で活動されているお
 しゃべりサロン南郷にお
 話を伺いました。
 絶やさないようにと南郷
 ならず、地域の絆を
 コロナ禍にもかかわらず

確かに、まだ外出が難
**コロナ禍はまだ
 続いています**

「笑顔になれるね」と大
 喜びで歓迎してもらいま
 した。
 特に女性はお花の配布
 を喜んでいただき、早速
 お庭や玄関先に植え替え
 をしているようです。



↑サロンを運営する皆さん

しい方もおられます。で
 すが、近くの人と話すこ
 とや、少し散歩したり、
 外出したりすることは、
 心身ともに元気の源で
 す。
 私たちはサロンの場を
 用意し、おしゃべりした
 い皆さんをいつでも笑顔
 でお迎えできるように
 続けていきたいと思いま
 す。

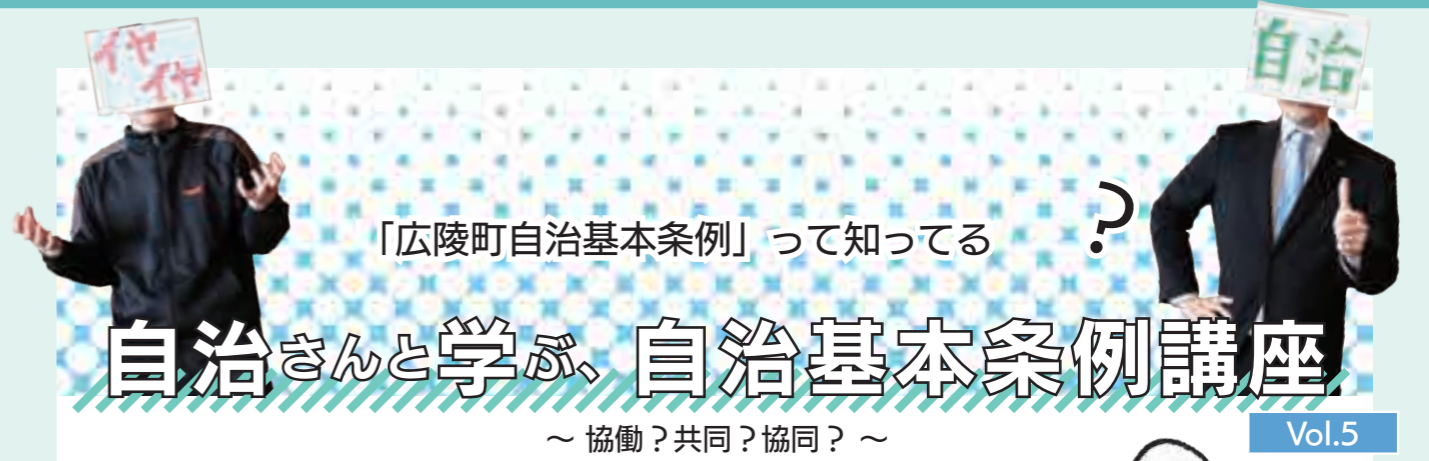


もっと自治基本条例を知
 りたい方は、町ホーム
 ページをご覧ください。

これが「協働」なんです。
 得意なことを持ち寄って
 活動する。

地域の方が手を取り合って、
 困っている方を助ける。

これまでここに紹介
 されたのも、
 「協働」なんやなあ…

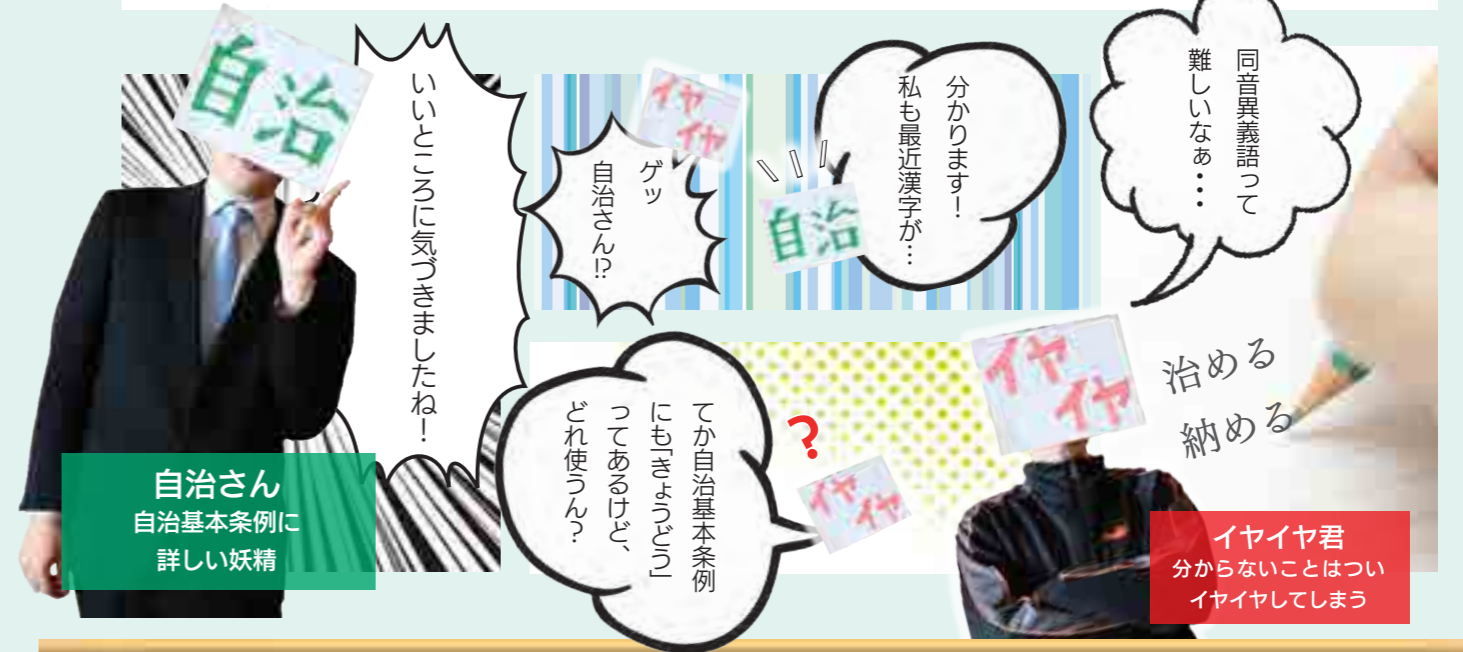


「広陵町自治基本条例」って知ってる？

自治さんと学ぶ、自治基本条例講座

～協働？共同？協同？～

Vol.5



自治さん
自治基本条例に
詳しい妖精

イヤイヤ君
分からないことはつい
イヤイヤしてしまう

自治基本条例では「協働」を使います！



協働

それぞれの得意分野
で協力し合う

共通点

協働のポイント



共同

同じ条件で使う
例：共同墓地、共同機器



協同

ともに力と心を合わせる
例：農業協同組合、生活協同組合

ともに力と心を合わせること

しかし

主体的、自発的な活動を一緒に行う時に使います。



「辨財天青年団・自警団」



祭りにかける思い
 中川さん…2年間、コロナによってだんじりの曳き回しができませんでした。祭りの時には、遠方

きっかけは？
 篠原さん…家族が祭り好きで幼い頃から当たり前のように祭りに参加していました。鐘や太鼓を打つボランティアに参加し、その流れで自然と青年団に入りました。

秋 晴れの気持ちいい10月24日、大字弁財天の修繕されただんじりの入魂式が行われ、2年続けて中止となった戸閉祭への思いについて青年団長の篠原悠人さんと自警団長の中川和俊さんにお話を伺いました。

から地元に戻ってくれる人もいて、祭りがつながりを確認してくれます。代々引き継がれている祭りを若い人たちに継いでもらいたいですね。
 篠原さん…団長になったのは、使命があるわけではないです。でも、誰かがやらなければ廃れま



↑祭りは私たちが守り継いでいきます！



↑「宮元」の字が図案化されています。

す。弁財天は、櫛玉比女神社の「宮元」なので守っていききたいですね。



もっと自治基本条例を知りたい方は、町ホームページをご覧ください。

今は、開催に向けて準備をしていきましょう！

来年こそは多くの人が集まる祭りができたらええなあ……。

「広陵町自治基本条例」って知ってる？

自治さんと学ぶ、自治基本条例講座

～ 伝統を守り継いでいく ～

Vol. 9

懐かし〜

何を撮った写真やで〜

ん？何を撮ってるんですか？

イヤイヤ君 分からないことはついイヤイヤしてしまう

自治さん 自治基本条例に詳しい妖精

コロナ禍で大勢集まる祭りがなくなりましたからね…

祭りがないと、季節感とかワクワク感がないわあ〜

自治基本条例では、文化財や伝統行事は、町民や町が保護、活動・活用を行うことで、多くの人に知ってもらい、次世代へ継承する必要があることを定めています（第19条2）。

ですが、先日に左ページのような行事がありました！



4 月10日、真美一まちづくり協議会設立総会が開催され、予算や事業計画等すべての議案が承認されました。

協議会のみなさんにもまちづくりの想いについてお話をうかがいました。

よりよい地域をみんなで

元々、地域ではさまざまな団体や個人が地域を良くしようと活動されています。その活動を連携し、活動する皆さんが負担なく、成果が上がるようにしたいと思い、真美ヶ丘第一小学校区でまちづくり連絡会を立ち上げました。



公園の遊具をみんなで

西谷公園の遊具が更新されることから、実際に使う子どもやその保護者にアンケートをとりました。その中で一番子ども



が楽しく、また安全に遊べる遊具を決めることができました。業者や町など一部の人で決めるのではなく、みんなで決めることで公園や遊具に愛着がわくことを期待しています。

まちづくりをみんなで

協議会では、防災・防犯・環境部会、健康・福祉部会、青少年育成部会、といった3つの部会に分かれ、さまざまな事業をスタートする予定です。どれもが気軽にいさつし、おしゃべりできる地域になれば嬉しいですね。

これまで地域に関わっていなかった人にも、小さなことでもいいので参加、参画してほしいですね。



もっと自治基本条例を知りたい方は、町ホームページをご覧ください。

「広陵町自治基本条例」って知ってる？

自治さんと学ぶ、自治基本条例講座

～ 地域みんなでまちづくり！ ～

Vol.14

先月から子どもたちに野球を教えようと思ってるんだけど…

でも、知り合いだけでやるつもりでも手が回らんねん…

な、自治さん…

どうしたんですか？

イヤイヤさん 分からないことはついイヤイヤしてしまう

野球はいろんな道具も必要だし、すぐ始めようとしてもなかなか難しいですよ！

でも、広域で、みんなでやればアイデアやできることが増えるかもしれないですね！

せやねん！

自治さん 自治基本条例に詳しい妖精

「広陵町自治基本条例」って知ってる？

自治さんと学が 自治基本条例講座

Vol.17

「何かをしたい想い」が まちづくりの第一歩

自治活動紹介

～馬見中2丁目「サロンスマイル」～



サロンスマイルでは、月1回の金曜日に開催していて、テーマを決めて勉強会やおしゃべりを楽しむ会です。コロナ禍で直接ふれあうことを避けているため、現在は、介護予防などの勉強を中心に集

みんなで楽しく

7月1日、暑い日差しが照りつけるなか、地域の人たちが楽しいひとときを過ごすためのサロンを開いている「サロンスマイル」にお邪魔しました。

「難しいことはできへんねん」と今回参加した瀧岡さん。ですが、健康で楽しく過ごすことで介護予防になり、医療費の削減となります。サロン活動は、町にとっても皆さんにとっても良い取り組みです。代表の畠中さんは「これからもみんなが笑顔で集まることのできるサロンを続けていきたい」と話されました。

まちづくり活動の
一つ

「〇〇さんとこって、最近どうしてる?」「最近、足腰が痛いからストレッチしてんねん」と何気ない会話ながら、お友達とのお話し合いをして、楽しく過ごされていました。

まっっておられます。



「広陵町自治基本条例」って知ってる？

自治さんと学が 自治基本条例講座

Vol.20

「何かをしたい想い」が まちづくりの第一歩

～安部青年団～



突 き抜ける青空で
心地よい秋晴れ
となった9月25日、安部
区のだんじりが改修さ
れ、穂雷神社で入魂式
が行われました。
今年3年ぶりに開催さ
れた秋祭りについて青年
団長の吉岡和哉さんにお
話を伺いました。

祭りにかける想い

吉岡さん…コロナ禍で
2年間中止になってしま
いました。ですが、だん
じり改修をきっかけに心
機一転で祭りに臨みたい
ですね。

現在、青年団員の数
が減っています。若い人
もつと青年団に参加し
て、祭りを通して伝統も
守りながらも楽しんでほ
しいですね。



穂雷神社の 秋祭りの様子

今年10月8日と9日
に実施。3年ぶりという
こともあり、祭りには子
どもから大人まで多くの
人が参加しました。夜に
は、改修され神秘的に光
輝くだんじりがまちを練
り歩き、太鼓の音色や子
どもたちの歓声が響き渡
りました。だんじりを曳
き終わった子どもたち
は、青年団の人たちから
お菓子をもらったり、だ
んじりの上に乗らせても
らったりして祭りを楽し
み、ずっと笑顔が絶えな
い様子でした。



吉岡さん…3年ぶりのだ
んじり運行でしたが、無
事に終えることができました。

祭りを通じて地域の
方々とつながり、これか
らも地元を盛り上げてい
きたいですね。
来年も地域皆さんの元
気な姿を楽しみにしてい
ます。



「広陵町自治基本条例」って知ってる？

自治さんと学が 自治基本条例講座

Vol.21

「何かをしたい想い」が まちづくりの第一歩

～サロン ふきのとう～

「おはようございます！」杖をつきながらゆっくりに歩く方、誘い合わせてしゃべりながら来られる方、送迎車の中から手を挙げ降りて来られる方、皆さん明るく元気にサロンへ到着です。

この日はひもを使ってトンボづくり。手を使いながらも、話し声が止まりません。「足が悪くなっても、口が回ればみんなと話せるなあ」「誰かとしやべってたら認知症に

#にぎやかに楽しく

「気持ちはよい秋晴れのもと、赤部でサロンを開いている「ふきのとう」にお邪魔しました。



▲ひもで作ったとんぼ



ならんよね」とワイワイしゃべりながら作っていました。

サロンを主宰する松本富美子さんは、「このあたりは、九州地方出身の人が多く、ここが第二のふるさととなった人も。土地柄や風習が異なる中でご苦労された人もおられると思います。でもここで気兼ねなく話し合い、笑い合い、楽しめる。誰もが「任んで良かった」と思ってもらえれば、と思えばいい。思い老体にムチ打って頑張っています！」と話



▲かわいい置物の製作も

サロンの連絡先は、
090(3034)8685
松本富美子さんまで

#これからの活動

「たこ焼き、忘年会もしていくで〜」と話す松本さん。

やはり楽しく食べておしゃべりすることが元気の秘訣ですね。ふきのとうは、誰でも参加できます。一度、体験してみてください。

ます。当サロンは、今年4月から実施しています。が、皆さん笑顔で話し、既に楽しい場となっています。



「広陵町自治基本条例」って知ってる？

自治さんと学が 自治基本条例講座

Vol.23

「何かをしたい想い」が まちづくりの第一歩

～西谷公園パーゴラ完成～

パーゴラは日陰を作るための棚のこと。現在、西谷公園は防災公園として改修中ですが、遊具付近に日陰が少ないことから、公園に遊びに来た子どもや保護者の皆さんが暑さを避けることができる憩いの場となるように協働での製作となりました。

12月11日の透き通る冬空の下、馬見南2丁目の西谷公園で「パーゴラ完成記念お披露目式」が行われました。



▲子ども大喜びのマジックショー

「子どもたちに地域のみんなで作ったパーゴラ

お披露目式

製作にあたっては、真美一まちづくり協議会と畿央大学、町の3者で協議を重ね、設計は大学、基礎工事は町、ルーバーや床、ベンチは協議会が中心となって担当。畿央大学生らも手伝いました。

将来の西谷公園

「子どもたちが遊んでいました。を見てほしかった」と東会長。当日のお披露目式には子ども130人、全体で約300人が集まりました。地域住民の方によるマジックショーやピョン大会が行われ、子どもたちは大喜び。パーゴラのほか、昨年3月に設置された遊具でも多くの子どもたちが遊んでいました。

西谷公園は真美ヶ丘第一小学校区の方だけではなく多くの方が集まる公園です。「将来は私たちが公園を活用して管理を担うなどして、もっと魅力ある、いろんな人が集まってくるような交流の場にしていきたいですね。」とまちづくり協議会のメンバーの皆さんは言います。



地域みんなが笑顔になる公園になるといいですね。



▲多くの方が完成を喜びました

自治さんと学が

自治基本条例講座

Vol.27

「何かをしたい思い」がまちづくりの第一歩

地域の交通安全のために ～中区自警団～



▲今回は20か所あまりを清掃

カーブミラーは設置してから年数が経つと、鏡面がくもるなどの劣化が生じてきます。中区では、地域の交通安全のため、

#地域でカーブミラーをきれいに

5月7日、GWの最終日。雨が降り続くなか、地域のつゆり（溝掃除）終了後、中区自警団の皆さんが、地域内にあるカーブミラー清掃を実施しました。

自警団を中心に清掃を実施しています。当日集まったのは、団長の中津さん、団員の木下さん、末長さんの3人。「私たち3人は、元々別のところから中区に引っ越してきました。現在の自警団員は7人。現役の正規団員に地元の方が所属していないのが寂しいですね。」と語る中津団長。コロナ禍の影響もあり、地域では普段の付



き合いがなかなかないそうです。「普段から地域の人たちの関わりがなければ、いざ災害が起こったときに助けに行くことが難しくなりますね。地域で円滑に助け合うことができるように『共助』の取り組みを進めていくことが大切ですね。」「この清掃もそうですが、地道な活動を通じて地域が團結していけるようにしたいですね。」と話されました。

#合い言葉は「おたがいさま」

地域の付き合いや活動は面倒な側面もありますが、普段からあいさつしたり、一緒に掃除したりして顔見知りになるだけでも地域の絆、つながりが生まれます。こういった活動を通じて「おたがいさま」が合い言葉になって、助け合えるまちになるといいですね！

地域の安全を、地域の人たちで守ってあげたら素敵ですね！



自治さん
自治基本条例に
詳しい妖精

自治さんと学ぶ 自治基本条例講座

Vol.32

「何かをしたい思い」が まちづくりの第一歩

～ 大塚区だんじり入魂式 ～

心

地よい秋の風が吹いた9月24日、大塚区ではだんじりが改修され、於神社で入魂式が行われました。大塚区長の塚本義久さんと前区長の安本元英さんにお話を伺いました。



初めての
だんじり大規模改修

塚本さん…由緒ある祭りのため、だんじりを修繕できて良かったです。このだんじりは2代目で大正時代にごこへ来



ました。江戸時代末期に堺で制作されてから大規模な改修は今回が初めてです。上半分はほとんど変わっていませんが、土台の構造部分が長年の使用で傷んでいました。

次世代に
つなげる祭りを

当日は子どもへの参加が多く、試し曳きをしたり、太鼓を叩いたりしていました。

塚本さん…大塚は子どもの割合が高く、とても賑やかです。

子どもたちで祭りを盛り上げて、大人になってもこの祭りを楽しく続けてほしいですね。



【最古級のだんじり絵】



今回、神社の拝殿内にある絵馬について、安本さんにご説明いただきました。

安本さん…この絵馬（伊勢参宮下向図）は、江戸時代末期（萬延元（1860）年）に書かれたもので、大塚のだんじりが描かれています。国内で最古級のだんじり絵と言われている、当時の神社や鳥居、人々の服装や出で立ちなど風俗が描かれている貴重な絵馬なんです。こういった歴史も地域の皆さんに知ってもらいたいですね。

「広陵町自治基本条例」って知ってる？

自治さんと学が 自治基本条例講座

Vol.33

「何かをしたい思い」が まちづくりの第一歩

～の場地区生き物調査～

9

月24日、的場地区資源活性化組合は、町内の子ども

もたちに地域の自然や地元農業に親しみを持ってもらうことを目的に、地域の水路で磯城野高校と協働して生き物調査を実施されました。

#農業や自然をもっと身近に感じてもらうため

木村さん（的場地区資源活性化組合代表）…

これまでの場区の子ども会とともに生き物調査を行いました。子ども数が減ったことで的場区子ども会が解散となりました。そんな中で、子どもたちに自然に親しんでもらうため、知り合いを通じて赤部子ども会に声をかけ、この取り組みに参加してもらおうことになりました。



#さまざまな生き物に出会う

当日は生き物アドバイザーで磯城野高校の吉田先生と生徒さんとともに生き物調査を実施。子どもたちは、水路に入り網や竿を持って参加。先生や生徒さんの支援のもと、魚、トンボ、貝、カワエビなどが採れました。



船田さん（赤部子ども会会長）…

子どもたちから「採れた!」「こつちにはカメおる!」といった歓声が上がりました。普段は学校や習い事、ゲームやスマホ操作が多く、生き物に触れる機会が減っていると思います。

今回、初めて魚釣りなどを体験するとともに吉田先生にさまざまな生き物のことを教えてもらい、子どもたちは興味いっぱいでした。子ども会単独では今回のような企画ができなかったので、さまざまなつながりからこういった活動ができて良かったです。

吉田さん（生き物アドバイザー、奈良県立磯城野高校教諭）…

生徒は子どもたちと一緒に生き物を見つけ、教えることで良い刺激になったと思います。その後、子どもたちは見たこ



と、経験したことを絵日記のように描いていました。生き物に触れることでその多様性や農業、つまり自分たちの食卓を守ることを学ぶことができました。

木村さん…こういった自然からの学びを残したいと思い、今回は的場以外の地域の子どもたちが参加してくれました。今後、地元や他の地域にも参加してもらいたいと思っています。

「広陵町自治基本条例」って知ってる？

自治さんと学ぶ 自治基本条例講座

問 協働のまちづくり推進課 ☎内線 1366

Vol.35

「何かをしたい思い」が まちづくりの第一歩

～ だがし屋3サン堂 ～



また、地域の高齢者など、いろいろな世代が集まる場所になればいいなと思っています。

子どもを天理市にある「森のようちえん」に通わせています。そこで受け取ったものから、子どもたちが自分の責任で、自由に遊べる空間を地域の子どもたちと一緒に作りたい、自分や自分の子どもだけではなく、地域のみんなと幸せになれたらいいな、と思って始めました。

きっかけ

役場から南へ500メートル。地元の南郷会館で定期的に駄菓子屋や子どもたちの居場所づくりのために開いている「だがし屋3サン堂」を訪れ、発起人の長谷川さんにお話を伺いました。

現在の活動

始めは、人も場所も決まらずどうしようかと思いましたが、区長さんや地域の方から協力してもらって南郷会館を使わせてもらうことができました。駄菓子屋は駄菓子が好きなママ友にも手伝ってもらい、子どもたちがここへ来るきっかけになっています。そして子どもが本、自然物、ボードゲームなどリアルに関わり合う空間を大事にしています。普段は家でゲームをしている子も、ここではみんな駄菓子を食べたり、ものづくりをしながらコミュニケーションをとっていますね。



▲お菓子、どれにしようかな

今後の方針や伝えたいこと

子どもと大人が育ち合い、失敗やケガをしながらも、遊びを通して自ら学びを得られるプレイパークを地域の大人も子どもも一緒に作りたいですね。それと、高齢者が集うオレンジカフェなどこの駄菓子屋とをつなぎたいです。
地域のあらゆる人たちがつながりあって「この地域に住んでて良かったな」と思えるようなことをしていきたいですね。



▲木と糸を使って作ったよ！



▲お兄ちゃんが本の見方を教えるよ

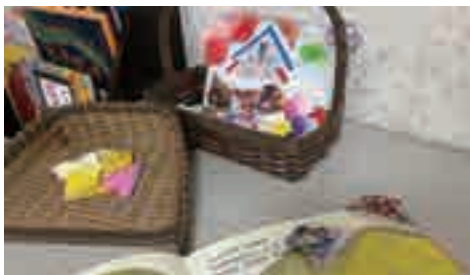
自治会初！馬見北5丁目のまちじゅう図書館



▲ 馬見北5丁目自治会長 滝 哲也さん



▲ 談笑中のひまわり会の皆さん



▲ ひまわり会手作りの素敵なしおりもプレゼント



静かにしなくて良い図書館

今回は馬見北5丁目の集会所で開設されている「まちじゅう図書館」を取材しました。

中から音楽が聞こえてきて詩吟クラブが利用されているのかと入るのを躊躇（ちゅうちょ）しましたが、おそろのおそろのドアを開けてみると皆さん笑顔で迎えていただき、楽しく明るい雰囲気の中で話を聞くことができました。

きっかけ

自治会加入率低下に悩んでいた会長の滝さん。

区長・自治会長会で畿央大学の自治会についての研究資料を目にし、大学に相談。大学のアンケートで、地域活動に参加したいと思っている人が意外と多いことが

わかりました。

その後、まちじゅう図書館の制度を知り、地域の人に声をかけると十数人の方が集まり、管理人としての「ひまわり会」が発足しました。

管理人をしてみてもいい

話ができる人が増えたり、普段読まないような本に出会えたり、図書館まで行かなくても地域で本が読めたり、自分も楽しみながら管理人をしています。

「こんな本があるわー」「こんな本書いてあるわー」と本を見せ合い、共感したり時には爆笑したり。「レシピの本が読みたい」といったリクエストも柔軟に対応できるので、気軽にご利用ください。普段出会えない素敵な本や人たちと出会えると思います。

「できる人ができることを楽しむながら」

気軽に集まれる場所づくりを楽しみながら図書館を運営をされている素晴らしい地域でした。自治会長の滝さんは他にも自治会でやってみることがあるみたいです。今後も楽しみですね。

これぞまちづくり！自治会活動の活性化になっていきますね！



▲ 自治さん

馬見北5丁目のまちじゅう図書館

▶ 場所：馬見北5丁目集会所

▶ 開設日：

毎週水・土 13:00～15:00

どなたでもご利用できるので、皆さんぜひお立ち寄りください。

「まちじゅう図書館」は地域に合わせてさまざまな方法で設置することができますので、図書館までお問い合わせください。

▶ お問い合わせ先：

広陵町立図書館 ☎ (55) 4946